三頭山 MS 記

2021年11月23日(祝日) 晴れ

コース:鶴峠登山口 9:37―向山分岐 10:43―神楽入ノ峰分岐 11:13―神楽入ノ峰 11:47

一三頭山西峰 12:35/13:10-中央峰 13:17-東峰 13:19-見晴し小屋 14:12-

鞘口峠 14:45 一都民の森登山口 15:24 一バス停 15:26

参加者: MT. TH. TN. YY. AM. MS.

バスはトイレ前に停車。 そこから少し登った所に 登山口があった。

しばらく杉林の中を歩き、 尾根に上がると、冬枯れの 広葉樹林帯の枯れ葉の 積もった緩やかな登り道 が続いた。

木々の向こうに牛の寝通り

の山々が見え、向山分岐を 過ぎると景色は次第に奥多 摩の山並みに移っていく。

壊れかけた桟橋の掛かった 危ないところを無事通過。

神楽入ノ峰への分岐には 真新しい道標(小さい) があり、西側は進入禁止の 枯れ木の束が置かれていた。







厳しい登りを頑張って 神楽入ノ峰に到着。

さらに急な下りに、また のぼりを何度か繰り返して

三頭山西峰に到着。

都民の森なので若者や子供サッカーのグループなどにぎわっていた。

私達もここで昼食。

雲がわいて先ほどまで見えていた石尾根は見えなくなった。

南東側には三つ峠山、御正 体山は望めたが富士山は 雲の中だった。

中央峰、東峰をめぐり 鞘口峠を目指して下山。

途中の見晴らし小屋の 温度計は5℃以下

都民の森登山口には 15:24 着。

15:50 発の武蔵五日市駅臨時 直行便で帰路に就いた。 晩秋の爽やかな登山でした。











